



オープンイノベーション推進組織の役割 ～推進リーダーは何をすべきか～

オープンイノベーション推進組織を設置する大企業は増えてきましたが、多くは外部活用による価値創出に試行錯誤しています。

今回、多数の日本企業が先進事例とする、大阪ガスのオープンイノベーション推進組織を立ち上げ、牽引してきた松本毅氏をお招きし、価値創出に向けたオープンイノベーション推進組織の役割、特に推進リーダーの役割について、ご自身の経験と他社へのアドバイスの経験をもとに、ご講演をいただきます。また、ディスカッションやQ&A、ネットワーキングを通して、オープンイノベーション推進者が抱える課題とその解決策について掘り下げていきます。

オープンイノベーション推進体制や取組みについて見つめ直す、よい機会になると思います。

開催概要

- 日時：2016年7月12日（火）18:00-21:00
- 場所：帝国ホテルタワー 8階 JINオフィス（東京都千代田区内幸町1-1-1）
<http://ji-network.org/access/>
- 参加者：30名程度 ※JIN法人会員およびご招待企業
- 言語：日本語
- 参加費：無料
- 申込方法：<http://jin-event20160712.peatix.com>
※パスワードは別途ご連絡させていただきます。

■ プログラム（予定）

- 17:45- 開場
- 18:00- はじめに・アイスブレイク 紺野登氏（代表理事/JIN）
- 18:30- 講演「オープンイノベーション推進リーダーは何をすべきか？」
松本毅氏（理事/JIN、VP/（株）ナインシグマ・ジャパン）
- 19:30- ディスカッション・Q&A
- 20:30- ネットワーキング



(株) ナインシグマ・ジャパン 著書

松本毅氏

1981年大阪ガス(株)入社後、凍結粉碎機の開発・事業化や薄膜センサー研究開発に従事。基盤研究所・研究企画リーダー、技術企画室課長を経て、人事部・担当部長として日本初のMOTスクールを設立。(株)アイさぽーと取締役MOT事業本部長を経て、2008年9月オープン・イノベーション担当部長、2010年4月オープン・イノベーション室長に就任。

2016年4月より(株)ナインシグマ・ジャパンのヴァイスプレジデントに就任。一般社団法人Japan Innovation Network理事のほか、大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻科招聘教授、大阪工業大学大学院工学研究科客員教授、企業研究会「オープン・イノベーション推進者交流会議」全体コーディネーター、大阪市イノベーション支援補助金(産学連携補助)審査委員会委員長、大阪イノベーションハブ「大阪市イノベーション促進評議会」委員長等を兼務。



主催：一般社団法人 Japan Innovation Network

問い合わせ先：一般社団法人 Japan Innovation Network事務局 (Email: info@ji-network.org)